


3. プログラム制・卒業要件・開講科目一覧表

〈2017年度入学生〉

プログラム制 <2017年度入学生に適用>

カリキュラムは基本となる4つの専門コア領域の科目と1年次から開講する少人数制ゼミを中心構成されています。2年次春学期からは、さまざまな職業を意識した「専門能力開発プログラム」により、卒業後の夢を実現させるために積極的なサポートをおこないます。一人ひとりの「望み」の達成と社会で即戦力として活躍できるよう、人間力アップをめざします。

(1) 専門コア領域

- ・ビジネス・マネジメント
- ・流通・マーケティング
- ・会計・ファイナンス
- ・法と経済

(2) 専門能力開発プログラム

プログラム制はプログラム担当教員（＝プログラム・マネージャー）が学生を指導します。プログラムは複数の教員が担当し、具体的な進路・資格などにターゲットを絞り、その目標を実現するために学修をすすめていく「キャリア探求型」と、比較的幅広い領域をカバーし、実習や学外研修なども取り入れつつ、基礎的能力ならびに当該分野に対する感覚やマインドを養成していく「キャリア支援型」があります。

①起業・経営者プログラム

起業や経営に必要な知識を養うことはもちろん、企業を診断できる知識を修得し、「中小企業診断士」の一次試験合格もめざします。

②会計・金融プログラム

銀行・信用金庫や証券会社などへの就職を希望する人や、簿記会計資格取得をめざす人のための専門プログラムです。

③グローバルキャリアプログラム

世界に羽ばたく企業で活躍する人材を養成します。留学プログラムへの参加やグローバルマインドの修得をめざします。

④警察官・消防官プログラム

警察官・消防官を志望する人のためのプログラムです。採用試験対策はもちろん、防犯、防災ボランティア活動などにも積極的に参加します。

⑤スポーツキャリアプログラム

スポーツを通して経営学を学びます。スポーツイベントのインターンシップへの参加などを通してビジネスに展開できる力を身につけます。

⑥観光・フードプログラム

観光や食品に関する商品開発や販売促進などのプランニング、さらには、それらの具現化へ取り組むことによってマーケティングの知識を実践的に修得していきます。

卒業要件 <2017年度入学生に適用>

本学経営学部を卒業するためには、4年以上在学し、次の表に示す所定の単位数以上を修得しなければなりません。

科目群	授業科目区分	④各科目区分において卒業に必要な修得単位数	⑤各群において卒業に必要な修得単位数	⑥卒業に必要な修得単位数
全学共通科目群	人間力向上	共 生 必修 5 単位	25 単位以上	合計で 124 単位以上
	健康・スポーツ			
	キャリア	必修 4 単位		
	語 教育	外 国 語 必修 4 単位を含め 6 単位以上注1		
	日 本 語			
	総 合 的 的 教養	歴 史 ・ 文 化		
	情 報	必修 2 单位		
	人 文			
	社 会			
	自 然 ・ 環 境			
専門科目群	基 幹 科 目	基礎科 目 必修 8 单位	12 单位以上	※卒業要件に含まれません
	基 幹 科 目	経 営		
	基 幹 科 目	流通・マーケティング		
	基 幹 科 目	会 計		
	基 幹 科 目	経 済 ・ 金 融		
	基 幹 科 目	法 律		
	展 開 科 目	経 営		
	展 開 科 目	流通・マーケティング		
	展 開 科 目	会 計		
	展 開 科 目	経 済 ・ 金 融		
応 用 科 目	法 律			
	経 営	必修 4 単位を含め 8 単位以上注2		
	会 計 ・ 金 融			
	法 と 経 済			
	情 報			
	グローバルコミュニケーション			
	ス ポ ー ツ			
教職教科専門科目				
演習科目群		必修 16 单位	16 单位以上	
免許・資格関連科目群				※卒業要件に含まれません

注1：総合英語Ⅲ・英会話Ⅲ・中国語Ⅰ・中国語Ⅱ・韓国語Ⅰ・韓国語Ⅱ・フランス語Ⅰ・フランス語Ⅱより 2 単位以上

注2：ビジネス教養Ⅰ・ビジネス教養Ⅱ・ビジネス教養Ⅲより 4 単位以上

- 「免許・資格関連科目群」の単位は卒業要件には含まれません。
- 1年間で履修登録できる単位数の上限は 49 単位です（「免許・資格関連科目群」は除く）
- 1年生のうちから卒業後の目標とする職業との関連を考慮し、スチューデントスキル担当教員や演習担当教員のアドバイスをもとに、きちんと履修計画を立てて履修登録をしてください。